

令和 5 年 2 月 27 日

文部科学省 大学教育再生戦略推進費「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」の採択を受け、
広島大学薬学部で高校生の研究体験講座を開催します

広島大学薬学部では、研究者としても活躍できる薬剤師や新薬開発に関わる研究者を輩出することを目標としています。そのために薬学を志望する高校生を本学に招いて、本学の学生実習室で高校では実施できない実験を行う体験講座を企画しました。

この体験を通して薬学研究の楽しさを実感して、新型コロナウイルスパンデミックのように予測不能なことにも対処して地域医療や創薬に貢献できる、課題発見・解決能力の育成を図りたいと考えています。研究体験に加えて、病院薬剤部での取り組みや霞キャンパスで推し進めている GMP（Good Manufacturing Practice の略、医薬品の製造管理及び品質管理の基準を指す）教育についても座学で学んでもらいます。

本企画は令和 5 年度文部科学省大学教育再生戦略推進費「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」での採択を受けて取り組んでいる、「連携で地域医療を支える薬学教育の構築 ～中高大接続から大学・行政・病院薬局連携でシームレスに地域を支える ヒロダイ薬学教育拠点～」事業の一環として開催します。

企画名：広島大学薬学部研究体験講座 ～薬学部で実験をしてみませんか？～

日程：令和 6 年 3 月 16 日（土）～3 月 17 日（日）

実施場所：広島大学霞キャンパス 薬学部学生実習室 及び 各研究室
（広島市南区霞 1-2-3）

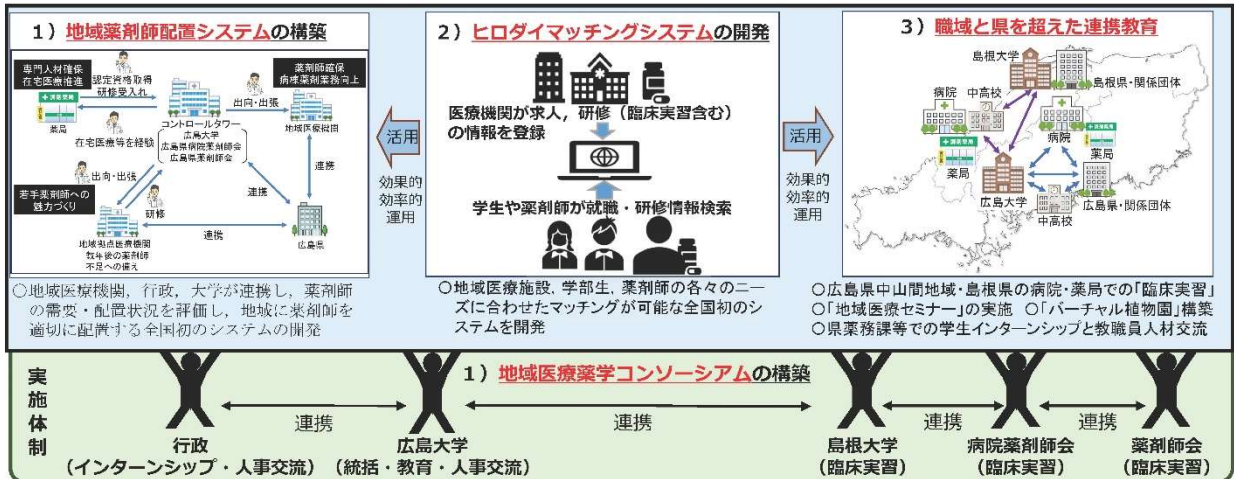
実験内容：※下記のいずれか一つを体験

- ①光るタンパク質(GFP)を単離しよう！【生体機能分子動態学(古武弥一郎 教授)】
- ②化学の反応で薬を作る！【創薬合成化学(熊本卓哉 教授)】
- ③タンパク質の動きを観察しよう！【創薬標的分子科学(野村涉 教授)】
- ④細菌を可視化しよう！【微生物医薬品開発学(黒田照夫 教授)】
- ⑤副作用を防ぐ薬を探そう！【分子システム薬剤学(内田康雄 教授)】
- ⑥薬の効果を調べてみよう！【薬効解析科学(森岡徳光 教授)】
- ⑦細胞内の構造と変化を可視化しよう！【治療薬効学(小澤孝一郎 教授)】

参加予定校および人数：広島県、島根県内の高等学校から 50 人程度

対象学年：高校 1 年生または 2 年生

取組（ヒロダイ薬学教育拠点の構築）



【お問い合わせ先】

広島大学大学院医系科学研究科（薬）
分子システム薬剤学 教授 内田康雄
Eメール：yuchida@hiroshima-u.ac.jp
TEL: 082-257-5315

